

第 89 回大腸癌研究会 利益相反委員会 議事要旨

日 時：平成 30 年 7 月 5 日（木）

14 時 00 分～15 時 00 分

場 所：朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター

3F 303

出席者：山口明夫（委員長）、富田尚裕、鶴田修、五井孝憲、掛地吉弘、川上祥子
杉原健一会長（オブザーバー）
欠席者：赤木由人、森正樹、児玉安司

1、前回の議事要旨の確認

2、平成 29 年提出の役員等の利益相反自己申告書の提出状況、利益相反状況

- ・平成 29 年 6 月 12 日 事務局にて、提出必要者数 100 名全員が提出したことを確認

3、来年度より大腸癌化学療法委員会の委員全員にも自己申告書の提出を求める

4、第 88 回大腸癌研究会での発表時の利益相反の開示状況

- ・口演発表ではほぼ全員に COI の開示あり
- ・前回同様示説発表で約 2 割の演者に開示が見られなかったため、施設代表者会議で COI 開示の徹底を促した

（第 89 回研究会での利益相反開示状況）

口演発表は全員開示

示説発表での開示は 9 割以上に見られ、前回より改善が見られた

5、アカデミック COI について

- ・診療ガイドライン作成における COI には経済的 COI とアカデミック COI の開示
次回のガイドライン改正に向けて両 COI の開示について検討することとなった

6、その他